## 1. 涂上国と開発

\* 国際開発は途上国における何を問題としていて(国際開発の中心的課題は何か?)、「開発」はそれをどうしようとしているのか。

# 【開発途上国(Developing country)とは?】

- 一般的には経済協力開発機構の開発援助委員会(下記参照)が作成する「援助受取国・地域 リスト(DAC リスト)」第 I 部に記載されている国および地域を指す。
- →途上国という言葉は経済学的にも地理学的にも曖昧
  - 経済協力開発機構 (OECD: Organization for Economic Cooperation and Development)の下部機関である開発援助委員会 (DAC: Development Assistance Committee)による基準
  - →DAC リスト (List of Developing Countries and Territories)にある国・地域を DAC メンバーからの 援助受け取り国としている
  - 日本は大蔵省と日銀が基準を設けている:直接投資統計を作成する際、区分を採用(途上国と 先進国区分には言及していない)
  - DAC と日本のリスト比較: アジアとしても大きな差=DAC による東南アジアは極東として扱われる+中東もアジアに含まれる

# 【途上国の「貧困」の現状】

世界銀行『世界開発報告 2000』(貧困特集): 「12 億人が貧困線以下」 = 基準は 1 ドル/ 1 人 当/日→120 円×4 人家族×30 日 = 14,400 円

• 日本と途上国での「貧困」の認識の差 →日本の貧困は「絶対貧困」ではなく所得分配の話(平均所得の半分以下)で定義されること が多い(所得の高い国では高く低い国では低い=相対的貧困)→来週は食べるものがなくて 一家全員が餓死してしまうかもしれないという絶対貧困とは異次元の問題。

### 【途上国の問題】

貧困:1日1ドル以下で暮らしている人=「極端な貧困」あるいは「絶対的貧困」と規定 →これだけで途上国の人々の暮らしをすべて理解できるわけではない。

• 世界銀行第10代総裁ポール・ウォルヴィツ:「貧困は数字だけの問題じゃない。ただ1 日1ドル以下の生活といっても意味がない。そこに住む子どもたちの実際の生活を見て 初めて理解できるのだ」

**Robert Chambers**, *Rural Development: Putting the People First* (『第三世界の農村開発』明石書店): 貧困層=5つの互いに絡み合った困難に直面するもの=脱経済貧困論

- (1) 家計が貧しい
- (2) 肉体的に弱い:栄養失調、やせ。
- (3) 社会的に孤立している: 仕事・会話・情報から。 しばしば非識字→自分で判断できない。
- (4) 緊急時に弱い: 災害、悪天候、家族に病気 =財産を失い、債務奴隷化
- (5) エンパワーされていない: 法律を知らない。搾取/だまされ易い。 "Pay the poor less."

#### 【貧困概念に集約される途上国の特徴】

① 物質的欠如としての貧困(指針):

- 一**所得貧困**(Income poverty):最低限の生活を送るために必要な所得が不足している( $1 \ 1 \ | \ F$ ) 世界人口の $5 \ G$ の1) 1
- →食糧不足を困難の基準として考える方法: **食料貧困**(food poverty)=一日に必要カロリー摂取量を 2200Kcal として、それ以下は 8 億人と推定<sup>2</sup>
- →人間が生活を送るために必要な社会の諸施設の不足
- ② 自由の欠如としての貧困

1990年台から貧困を物質的欠如としてとらえるのは表面的過ぎるとして根本的見直し 貧困の本質的課題=お金や食糧などの物質?

### →アマティア・セン (Amartya Sen: 1993-) :

「貧困」は単にモノの欠如ではなく、者をそれぞれの人が活用しようとする際の**自由** (freedom) の欠如であるとする<sup>3</sup>。**何が**欠如しているかよりも、**どのような状況の下**で欠如 が発生しているのかがより重要(=さまざまな物質的欠如も社会制度的障害のため発生していることが多く、欠如が発生した仕組みの理解が進まなければ貧困は解決しない)。

例) 児童労働(child labour):自己決定権としての自由を認められない

### 【国際的取り組み】

# UNDP『人間開発報告 1997 貧困と人間開発』p.133「もっとも重要な6つの行動」

- (1) 個人、家庭および地域社会の能力を強化:金融、BHN(水道、小学校、保健センター)
- (2) ジェンダー平等の促進
- (3) 貧困層のための成長を促進させる経済成長。
- (4) 完全雇用と機会の拡大
- (5) 小規模農業、零細企業、インフォーマル・セクター支援
- (6) 貧困緩和と社会保障の促進に向けた公共支出=貧困緩和を国家の政策立案の主流とすること。

# 【人間開発と人間開発指数 HDI】

- 貧困を所得の欠如だけでなく、より総合的に人間の能力の欠如であるととらえ、これを指数で表示したのが**人間開発指数(Human Development Index: HDI)** ←UNDP が 1990 年に提起<sup>4</sup>
- 人間開発:人間が経済の手段ではなく、人間中心の開発、人間の尊厳を第一に考える開発
- HDI=①購買力平価という方法で計算した1人あたりの国内総生産、②寿命の長さ、③教育水準の3つの要素を統合したもの

#### 【設間】

1. 途上国における開発問題とは何か?

2. 途上国における貧困に対する取り組みについてどのような意見や立場があるか?

<sup>&</sup>lt;sup>1</sup> UNDP (2003) Human Development Report 2003, NY: Oxford University Press.

<sup>&</sup>lt;sup>2</sup> FAO (2002) World Agriculture: Towards 2015-2030, Rome: FAO.

<sup>&</sup>lt;sup>3</sup> Sen, Amartya (1999) *Development as Freedom*, NY: Anchor Books(石塚雅彦訳『自由と経済開発』日本経済新聞社、2000)、Sen, Amartya (2002) *Rationality And Freedom*, Cambridge: The Belknap Press of Harvard University Press.

<sup>&</sup>lt;sup>4</sup> UNDP (1990) Human Development Report 1990, NY: Oxford University Press.